

令和3年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、総額5,886億円で、対前年度比7.1%、389億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業制度融資貸付金の増加に伴う金融機関への貸付金元利収入の増加や地方交付税が増加したことなどにより、全体として増加した。

歳出については、総額5,556億円で、対前年度比6.7%、351億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る補助費等や中小企業制度融資の金融機関への貸付金が増加したこと、減債基金への積立金が増加したことにより、全体として増加した。

(単位：百万円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入総額 ①	588,612	549,680	38,932	7.1%
歳出総額 ②	555,639	520,566	35,073	6.7%
翌年度繰越財源 ③	18,478	15,348	3,130	20.4%
実質収支 ④=①-②-③	14,495	13,766	729	5.3%

